株主のみなさまへ

第74期上半期のご報告　2020年4月1日から2020年9月30日まで

株式会社キング

TOP MESSAGE

**キンググループは
自らの「強み」を見つめ直し、
事業の更なる継続性を目指すと同時に、
科学（構造式）と感性（想像力）を一層進化させ、
新たな時代をデザインし続けます**

代表取締役会長CEO
山田　幸雄

代表取締役社長COO
長島　希吉

株主のみなさまには、ますますご清栄のことと心よりお喜び申し上げます。

平素は温かいご支援を賜りまして、有難く厚く御礼申し上げます。

ここに、第74期上半期（2020年4月1日から2020年9月30日）における当社グループの概況につきましてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により経済活動や個人消費が大きく停滞し、緊急事態宣言解除後の経済活動再開による消費回復が期待されましたものの、景気の減速傾向は長期化しており、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当アパレル・ファッション業界におきましても、衣料品に対する消費者の節約志向が継続していることに加え、外出自粛等による消費マインドの急激な冷え込みにより、依然として極めて厳しい経営環境が続いております。

このような環境のもと、当社グループでは、お客様にご満足いただける「強いものづくり」を変わらぬ基軸とし、「上質・プレミアム」に強くこだわり、付加価値の高い商品力を徹底追求し、高品質・高感度な商品づくりに引き続き注力すると共に、店頭運営力の更なる向上と生産管理機能の一層の強化を図り、新型コロナウイルス感染症による影響を最小限に抑えるべく、当社パートナーショップに対する支援策の推進、不採算店舗の撤退、収益性を重視した取組み、販売費を中心とした諸経費の削減等、状況に応じた対策を実施してまいりました。

その結果、売上高は38億72百万円（前年同期比27.8%減少）、営業損失は1億89百万円（前年同期は営業利益6億25百万円）、経常損失は1億43百万円（前年同期は経常利益6億67百万円）となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億70百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益4億41百万円）となりました。

事業セグメント別の状況は、以下のとおりであります。

■アパレル事業

「強いものづくり」を変わらぬ基軸とした付加価値の高い商品力を徹底追求し、高品質・高感度な商品づくりに引き続き注力すると共に、当社のパートナーショップに対する支援策の推進、不採算店舗の撤退、収益性を重視した取組み、販売費を中心とした諸経費の更なる削減等を実施してまいりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大が続く中、外出自粛等による消費マインドの急激な冷え込みにより、売上高は31億72百万円（前年同期比29.5%減少）、営業損失は5億円（前年同期は営業利益2億87百万円）となりました。

■テキスタイル事業

テキスタイルのプロフェッショナルとして自己完結型ビジネススタイルの更なる進化を目指し、既存主力先の深耕化、次期主力先の開発強化、次世代人材の育成に取り組むと共に、「ヴィンテージコレクション」を中心とした意匠力の強化や素材・加工方法の開発推進、提案力向上にも注力し、引き続き、企画提案型テキスタイルコンバーターとしての競争力の強化に努めました。

しかしながら、テキスタイル事業においても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によってアパレル業界全体が苦戦している背景もあり、売上高は3億39百万円（前年同期比34.8%減少）、営業利益は10百万円（前年同期比79.5%減少）となりました。

■エステート事業

東京・京都・大阪の各不動産に係る賃貸事業につきましては、引き続き資産の有効活用に努めました結果、売上高は3億59百万円（前年同期比4.2%増加）、営業利益は3億3百万円（前年同期比5.5%増加）となりました。

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、消費意欲の回復にも一定の時間を要することから、景気の先行きは不透明な状況が続くものと予想されます。

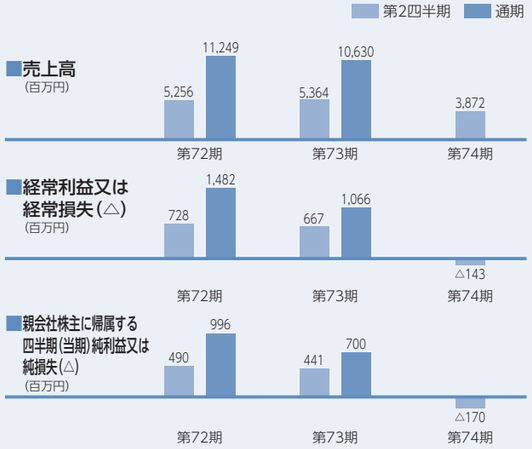
当社グループは、こうした社会や経済環境の変化により、消費者の生活や消費行動、価値観が大きく転換していく中にあって、当社の「強み」を見つめ直し、科学（構造式）と感性（想像力）を一層進化させ、新たな時代をデザインすべく、ビジネススタイルの変革に取り組んでまいります。

下半期につきましては、パートナーショップを中心とした当社独自の強みを更に強化し、チャネル戦略を機動的・戦略的に見直すことで継続的・安定的な収益基盤の再構築に取り組みます。同時にブランド認知度アップと新たな顧客開発を目的としてInstagramによる発信力強化に努め、適正な在庫コントロールによって売上総利益の改善を図り、資源配分を効率化し、改めて業績拡大に向けて全力を傾注する所存であります。

株主のみなさまには、今後とも変わらぬご支援をたまわりますようお願い申しあげます。

2020年12月

第74期第2四半期連結決算ハイライト　Highlight



百万円

	第72期		第73期		第74期
	第2四半期 2018年4月～2018年9月	通期 2018年4月～2019年3月	第2四半期 2019年4月～2019年9月	通期 2019年4月～2020年3月	第2四半期 2020年4月～2020年9月
売上高	5,256	11,249	5,364	10,630	3,872
経常利益又は経常損失（△）	728	1,482	667	1,066	△143
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益又は純損失（△）	490	996	441	700	△170
1株当たり四半期（当期）純利益又は純損失（△）	26円27銭	53円67銭	24円18銭	38円56銭	△9円43銭
総資産	24,348	24,554	24,461	24,351	23,574
純資産	21,057	21,053	21,143	21,164	20,768
1株当たり純資産	1,127円78銭	1,154円53銭	1,159円46銭	1,172円18銭	1,150円26銭

第2四半期決算の概要（連結）

四半期連結貸借対照表

百万円

科　　目	第73期第2四半期 2019年9月30日現在	第74期第2四半期 2020年9月30日現在
資 産 の 部		
流動資産	**13,195**	**12,558**
現金及び預金	9,931	9,968
受取手形及び売掛金	1,127	792
商品	1,974	1,626
原材料及び貯蔵品	38	22
その他	127	153
貸倒引当金	△3	△5
固定資産	**11,266**	**11,015**
有形固定資産	**8,676**	**8,503**
建物及び構築物	1,919	1,789
土地	6,480	6,480
その他	276	233
無形固定資産	**351**	**294**
投資その他の資産	**2,238**	**2,218**
投資有価証券	1,402	1,249
長期貸付金	5	3
繰延税金資産	23	178
差入保証金	580	565
その他	237	240
貸倒引当金	△10	△19
資産合計	**24,461**	**23,574**

百万円

科　　目	第73期第2四半期 2019年9月30日現在	第74期第2四半期 2020年9月30日現在
負 債 の 部		
流動負債	**2,194**	**1,686**
支払手形及び買掛金	976	701
短期借入金	380	380
未払法人税等	163	46
賞与引当金	135	136
役員賞与引当金	10	9
その他	529	411
固定負債	**1,123**	**1,119**
長期借入金	50	50
退職給付に係る負債	175	180
資産除去債務	124	119
長期未払金	167	167
その他	605	602
負債合計	**3,318**	**2,805**
純 資 産 の 部		
株主資本	**20,774**	**20,509**
資本金	2,346	2,346
資本剰余金	8,127	8,127
利益剰余金	12,444	12,280
自己株式	△2,142	△2,244
その他の包括利益累計額	**368**	**259**
純資産合計	**21,143**	**20,768**
負債及び純資産合計	**24,461**	**23,574**

四半期連結損益計算書

百万円

科　　目	第73期第2四半期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで	第74期第2四半期 2020年4月1日から 2020年9月30日まで
売上高	**5,364**	**3,872**
売上原価	2,355	1,973
売上総利益	**3,008**	**1,898**
販売費及び一般管理費	2,383	2,088
営業利益又は営業損失(△)	**625**	**△189**
営業外収益	**44**	**50**
受取利息	3	3
受取配当金	22	19
仕入割引	10	6
雇用調整助成金	–	16
その他	7	5
営業外費用	**2**	**4**
支払利息	1	1
その他	0	3
経常利益又は経常損失(△)	**667**	**△143**
特別損失	**14**	**88**
固定資産除却損	14	41
臨時休業等による損失	–	47
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	**652**	**△232**
法人税、住民税及び事業税	163	21
法人税等調整額	48	△84
四半期純利益又は四半期純損失(△)	**441**	**△170**
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	**441**	**△170**

事業セグメント別売上高

百万円

区　　分	第73期第2四半期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで	第74期第2四半期 2020年4月1日から 2020年9月30日まで
アパレル	**4,498**	**3,172**
テキスタイル	**520**	**339**
エステート	**345**	**359**
合　計	**5,364**	**3,872**

要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

百万円

科　　目	第73期第2四半期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで	第74期第2四半期 2020年4月1日から 2020年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	**509**	**△147**
投資活動によるキャッシュ・フロー	**△163**	**353**
財務活動によるキャッシュ・フロー	**△344**	**△252**
現金及び現金同等物の増減額	**1**	**△46**
現金及び現金同等物の期首残高	**8,929**	**10,014**
現金及び現金同等物の四半期末残高	**8,931**	**9,968**

■会社の概要 (2020年9月30日現在)

会社名	株式会社キング
設立	1948年9月
資本金	23億46百万円
社員数	184名(グループ) 254名(店頭販売員等を含む)
主要事業(グループ)	アパレル(レディス・ファッショングッズ) テキスタイル(プリント・無地先染) エステート

■役員 (2020年9月30日現在)

代表取締役会長CEO	山田幸雄
代表取締役社長COO	長島希吉
取締役専務執行役員	石井修二
取締役専務執行役員	四反田孝
取締役	鈴鹿且久
取締役	澤田眞治郎
常勤監査役	苗村尚志
監査役	北村茂昭
監査役	平居新司郎

(注) 1. 取締役の鈴鹿且久氏、澤田眞治郎氏は、社外取締役であり、東京証券取引所が定める独立役員であります。
2. 監査役の北村茂昭氏、平居新司郎氏は、社外監査役であります。

■事業所

●**東京本社**
〒141-0031 東京都品川区西五反田2丁目14番9号 TEL(03)3490-1371

●**大阪店**
〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1番7号 TEL(06)6368-7800

●**京都本店**
〒600-8214 京都市下京区東塩小路高倉町2番の1 TEL(075)681-9110

●**渋谷店**
〒150-0041 東京都渋谷区神南1丁目6番6号 TEL(03)3476-0260

■株式の状況 (2020年9月30日現在)

●株式の総数及び株主数

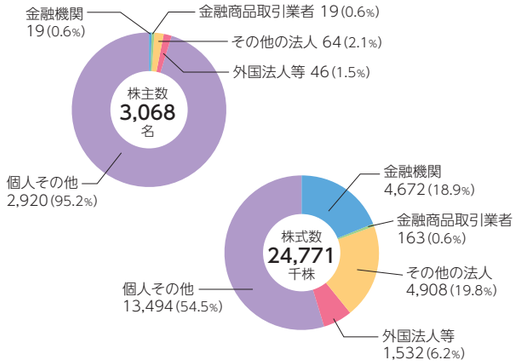
発行可能株式総数	95,572,000株
発行済株式の総数	24,771,561株
当第2四半期末現在株主数	3,068名

●大株主

株主名	株式数(千株)
キング共栄会	1,120
一般財団法人 山田育英財団	1,096
大同生命保険 株式会社	1,040
AVI JAPAN OPPORTUNITY TRUST PLC	1,015
株式会社 中央倉庫	914
株式会社 三菱UFJ銀行	850
株式会社 京都銀行	842
有限会社 ワイ・エンタープライズ	800
山田幸雄	731
日本生命保険 相互会社	503

(注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。
2. 当社は、自己株式 6,716千株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

●株式の所有者別分布



■株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会 3月31日 剰余金の配当 期末 3月31日
定時株主総会	毎年6月に開催
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	(〒541-8502)大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
公告の方法	当社のホームページに掲載いたします。 http://www.king-group.co.jp/ir/index.html ただし、やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意) 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

単元未満株式の買増制度のご案内

単元未満株式をご所有の株主様は、その単元未満株式の数と合わせて1単元になる数の株式を当社に対して買増請求することができます。詳細につきましては、株主名簿管理人までお問い合わせください。

■株主様ご優待制度のご案内

最低必要株式数 100株

ご優待内容
(1) 図書カードの贈呈
3月31日現在の株主様
●保有株式500株以上1,000株未満の株主様 500円分の図書カードを贈呈
●保有株式1,000株以上2,000株未満の株主様 1,000円分の図書カードを贈呈
●保有株式2,000株以上の株主様 2,000円分の図書カードを贈呈

(2) 当社ファミリーセールご招待
①3月31日現在の100株以上保有の株主様
●6月開催の当社ファミリーセールご招待状を贈呈
●6月ファミリーセールでの10万円(税込)までのお買物に対し、10%の割引券を贈呈
②9月30日現在の100株以上保有の株主様
●12月開催の当社ファミリーセールご招待状を贈呈
●12月ファミリーセールでの10万円(税込)までのお買物に対し、10%の割引券を贈呈

※当社ファミリーセールは、当社グループ社員・家族及びその関係者を対象に東京会場及び大阪会場にて開催しております。

KING CO., LTD.

http://www.king-group.co.jp

FSC www.fsc.org ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C013080

VEGETABLE OIL INK

UD FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。